



令和3年度

SSH生徒研究発表会

令和3年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会（第1部）が、8月4日（水）、5日（木）、神戸国際展示場で開催されました。「落ち葉に宇宙の神秘を見る」というタイトルでポスター発表した本村かなさん（理科部3年）が物理・工学分野50校の中から代表に選出され、第2部の全体発表で口頭発表することとなりました。

この大会は全国のSSH指定校が一堂に会し、学校を代表する研究成果を発表しあうものです。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、例年から日程や方式を変更しての開催となりましたが、どの発表もSSH校を代表するものだけあって非常に高度なものばかりでした。またさまざまな制限の中、苦勞して取り組んできたということもあり、例年にも増して熱気にあふれたものとなりました。

物理・工学分野代表に選出された本村さんの研究は、「日常の疑問から発した問題を統計的に処理し実証した点」「メカニズムを解明するために、仮説を立て、さまざまな数学的手法、物理的手法を駆使し解明していった過程」などが審査員の方々から高く評価されました。また、ポスターを写真に撮らせて欲しいという申し出も多数ありました。他校の生徒の皆さんや先生方からの評価も高いものでした。

各分野の代表校6校による全体発表（第2部）は、8月20日（金）にオンラインで開催されます。これまでの研究の集大成として、納得のいく発表を行って欲しいと思います。

May the fallen leaves be blown up higher than anyone!

